

もくじ

実行委員会会長挨拶・区長挨拶	2
区民の笑顔が広がるモザイクアート	3
地元大学生による 名東区魅どころ発見伝	5
小学校紹介・地区コラム	13
名東区略年表	25
50周年記念事業	29
名東区制50周年記念事業にご協賛いただいた皆さま	33
名東区制50周年記念事業実行委員会	34

名東区制
50周年
記念冊子

つみがるまち、
ひろがるまち名東

刊行にあたって

このたび、名東区制50周年を記念して冊子を刊行いたしました。今回、区民の皆さまに広く50周年について知っていただき、みんなで祝いしようという気持ちを持っていただけのような、また、子どもさんを含め、できるだけ多くの皆さまに読んでいただけるような冊子づくりを目指しました。作成にあたり、関係者の皆さまより様々なご意見をいただくとともに、多くの方々よりご協賛いただき誠にありがとうございました。特集ページでは愛知東邦大学の皆さま、小学校紹介では区内19小学校の皆さまに多大なご協力をいただき、おかげをもちまして親しみを持って興味深くお読みいただける冊子ができあがりました。地区コラムの執筆とともに、紙面全般の編集にあたってのご助言をいただいた「名東ホームニュース」編集長、塩崎記子様にも厚くお礼申し上げます。この冊子が区民の皆さまの地域への誇りや親しみを一層育むとともに、名東区の魅力発信につながるものとなれば幸いです。



実行委員会会長挨拶

名東区制50周年記念事業実行委員会
会長 林 年夫



名東区制50周年おめでとうございます。これまで、地域に誇りと愛着を持ち続け、豊かな自然を守り、先人達が築き上げてきた住みやすい街「名東」の発展にご尽力いただきました皆さまへ心より感謝申し上げます。直近では新型コロナウイルス感染症の拡大により多くの地域行事が中止になりましたが、その後、徐々に復活し、賑わいを取り戻してきています。私も地域の活動に長く関わる中で初めての経験でしたが、このような事も含めて、名東区には区民の皆さまや区にゆかりのある多くの方に支えられ、積み重ねてきた50年の物語があります。令和7年からは次の50年の物語づくりが始まります。今回作成された記念冊子には、区内小学校の紹介が、未来の子どもたちや区民の皆さまへあててのメッセージを込めて掲載されており、子どもたちに地域を末永く愛する気持ちが芽生え、未来の名東区のさらなる飛躍と発展のため、将来活躍してくれることを願って、私の挨拶とさせていただきます。

区長挨拶

名東区長 杉浦 橘



名東区は、昭和50年2月に天白区とともに名古屋市で15番目、16番目の区として誕生し、令和7年2月1日、区制50周年を迎えました。区制施行当時、名東区の人口は約8万人でした。令和7年の現在は約16万人です。区の誕生以降にこの地で生まれ、あるいは転入された多くの方と、従来からお住まいの方々がともに地域を支えてこられました。名東区の発展に寄与されましたすべての皆さまに心から感謝申し上げます。区制50周年という記念すべき年を、区長として皆さまとともに迎えられたことを大変うれしく思いますとともに、記念事業の実施にあたりご尽力いただきました関係者の皆さまに深く感謝申し上げます。高齢者が安心して暮らし、子どもや若者が健やかに成長できる魅力あふれるまちづくりを進めるとともに、当区が誇る三大緑地に代表される心癒される空間や、歴史、伝統、文化という財産を未来へ引き継ぐため、今後も区民の皆さまが一步一步、歩みを進められることを祈念し、記念冊子刊行の挨拶とさせていただきます。